

(お知らせ)

福島第二原子力発電所 4号機圧力抑制室内における
足場板の落下について

平成 18 年 10 月 17 日
東京電力株式会社
福島第二原子力発電所

当所 4 号機（沸騰水型、定格出力 110 万キロワット）につきましては、平成 18 年 9 月 21 日より第 14 回定期検査を実施しておりますが、圧力抑制室内プール内の非常用炉心冷却系統ストレーナ*取替工事の準備作業中、本日午後 5 時 17 分頃、鉄製足場板 1 個（長さ約 100 cm×幅約 25 cm）を圧力抑制室内プールに落下させてしまいました。

落下した足場板については、今後予定されている圧力抑制室内の非常用炉心冷却系統ストレーナ取替工事に合わせ、すみやかに確認・回収する予定です。

なお、回収の結果等につきましては、とりまとめてお知らせいたします。

以 上

*：非常用炉心冷却系統ストレーナ

原子炉冷却材喪失事故時に原子炉に注水するため、非常用炉心冷却系ポンプが設置されているが、水源である圧力抑制室内プールに異物があった場合にポンプに吸い込まれてポンプ等に悪影響を与えることを防止するため、プール内の配管入口に設置されている金網。